

宝塚における空き家率と空き家バンク活用状況について

都市整備部 住まい政策課

【空き家率について】

平成30年（2018年）住宅・土地統計調査によると、本市の住宅の総数（マンションなどの集合住宅を含む）に対し、長期にわたって不在の住宅などの「その他住宅」（別荘などの二次的利用、賃貸用又は売却用の住宅を除く）の割合は、**4.6%**

（全国平均は、5.6%）

なお、平成2年（2020年）度を実施した空家実態調査（※）にて把握した戸建住宅の空家件数は、**1,425件**です。

※ 戸建住宅（マンションなどの集合住宅は対象外）を対象にして、「水道閉栓データ」および「水道が開栓しているものの1年間使用されていないデータ」並びに「既に把握している空家データ」を基に、市職員が市内全域を現場確認して得られたもの。

【空き家バンク活用状況について】

令和元年（2019年）10月に開始した宝塚市空き家バンク制度の登録・成約状況は下表のとおりです。

年度	登録件数	成約件数
令和元年度～令和4年度	8	7
令和5年度（※）	1	1
累計	9	8

※令和6年（2024年）2月現在